

社団法人 地盤工学会
基 準 部 会
 平成 20 年度第 7 回 議事録 (案)

担当 仙頭紀明 (幹事)

日時	平成 21 年 3 月 12 日 (木) 14:00~17:00					場所	地盤工学会 会議室	
部長	北詰 昌樹	○	★理事	江藤 芳武	○	幹事	仙頭 紀明	○
★部員	伊貝 聡司	○	★部員	長田 昌彦	×	部員	川崎 了	×
部員	岸田 潔	◎	部員	関野 武志	×	部員	豊田 浩史	○
部員	西岡 英俊	×	部員	平井 貴雄	×	部員	利藤 房男	○
オブザーバー	寺本 邦一	○						

★：H20 年度新任 ○：出席予定 ☆：出席（電子会議） ◎：代理出席 ×：欠席予定 △：未定

配 付 資 料

資料番号	資 料
資料-20.7.0	平成 20 年度 第 6 回基準部会議事録案
資料-20.7.1	平成 21 年度 事業計画「基準部まえばん」案
資料-20.7.2	平成 21 年度 地盤調査規格基準委員会名簿
資料-20.7.3	〃 WG4 サウンディング名簿
資料-20.7.4	〃 WG5, WG6 名簿
資料-20.7.5	〃 WG8 環境名簿
資料-20.7.6	〃 WG11 スウェーデン式サウンディング試験方法改正名簿
資料-20.7.7	〃 WG12 貫入式地盤硬度計基準化名簿
資料-20.7.8	海外出張計画書「IEC/TC 111 会議出席」
資料-20.7.9	海外出張計画書「ISO/TC 190/SC 3/WG 10 & WG 13 合同会議」
資料-20.7.10	「地盤材料試験の方法と解説」の印刷会社選定資料
資料-20.7.11	「地盤材料試験の方法と解説」定価算出表素案
資料-20.7.12	理事会報告 [1/30 開催議事録案, 2/27 開催議題書]
資料-20.7.13	平成 21 年度第三次予算案および平成 20 年度決算見込案
資料-20.7.14	地盤調査規格基準委員会報告 [3/3 開催議事録案]
資料-20.7.15	
資料-20.7.16	
資料-20.7.17	
回覧別添-1	
回覧別添-2	

審議事項

1. 前回議事録の確認 (資料-20.7.0)
原案通り承認された。

2. 全体関係 (資料-20.7.1)
(2) 平成 21 年度事業計画「まえぶん」
原案通り承認された。

3. 委員等の異動

理事会報告 (1) 委員会の構成

平成 21 年度「地盤調査規格・基準委員会」および関連 WG の構成 (資料-20.7.2~7)
委員会の構成および関連 WG の構成を承認した。主な変更点は以下の通りである。

【交代】

委員長 三村衛 (京都大学) → 谷和夫 (横浜国立大学)

WG5 谷和夫 (横浜国立大学) → 小早川博亮 (電力中央研究所)

WG6 小早川博亮 (電力中央研究所) → 中村 洋丈 ((株) 高速道路総合技術研究所)

【追加】

WG8 中島誠 (国際環境ソリューションズ (株)), 川端淳一 (鹿島建設 (株))

(2) 交代

①地盤工学表記法委員会

・ 秦 樹一郎 委員 ((株) 建設企画コンサルタント) → 大熊 英二 氏 (同社)

理由：会社退職のため

上記委員の交代を承認した。

4. ISO国内委員会 関係

理事会報告 (1) 海外派遣

① ISO/TC221, Japan-Korea Meeting への出席 (2/18 メール審議済み)

期 間：2009 年 3 月 24 日～3 月 26 日

訪問国：韓国, ソウル (FITI：(財)韓国原糸織物試験研究院, ISO/TC221 の韓国国内審議団体)

派遣者：宮田幹事 (TC221 国内専門委員会, 幹事), 木幡委員 (TC221 国内専門委員会, 委員)

理 由：ISO/TC221 の韓国国内審議団体が, KATS から FITI に変更になったため, 日韓両国の協力体制の強化とこれまでの協力関係の再確認および TC221 に対するアジア地域における戦略と今後の対応を検討するため。

費 用：経済産業省, 平成 20 年度重点 TC 費用

② IEC/TC111 会議出席 (2/18 メール審議済み) (資料-20.7.8)

期 間：2009 年 2 月 25 日～2 月 29 日

訪問国：アメリカ合衆国ボストン及びワシントン DC

派遣者：坂井委員 (ISO/TC190/SC3/WG10 運営 WG リーダー), 野上委員 (ISO/TC190/SC3/WG10 運営 WG 委員)

理 由：添付資料参照

費 用：経済産業省

③ ISO/TC 190/SC 3/WG 10 & WG 13 合同会議出席 (資料-20.7.9)

期 間：2009 年 3 月 21 日～3 月 26 日 (現地 3 日)

訪問国：オーストラリア・ブリスベン

派遣者：坂井委員 (ISO/TC190/SC3/WG10 運営 WG リーダー)

理 由：資料参照

費 用：経済産業省

①~③の海外派遣を承認した。

5. 地盤工学表記法委員会 関係

審議事項無し。

6. 室内試験規格・基準委員会 関係

理事会報告 (1)「地盤材料試験の方法と解説」の印刷会社の選定 (資料-20.7.10)

見積価格, これまでの実績, 増刷時の価格を勘案して印刷会社は B 社とする。

部数は 2000 部とする。2 分冊にするかどうかについては室内試験規格・基準委員会で検討し, 基準部に報告する。

理事会審議 (2)「地盤材料試験の方法と解説」価格案について (資料-20.7.11)

実費をベースに原稿料無しとして算出した価格, 原稿料をすべて支払ったと仮定して算出した価格, 原稿料を半額として算出した価格の 3 案を理事会に示し, 判断は理事会に一任することとする。判断材料として次回改訂までの 5 年間の収支の見通しに関する補足資料も提示する。

7. 地盤調査規格・基準委員会 関係

審議事項無し。

8. 地盤設計・施工基準委員会 関係

審議事項無し。

9. 販売促進 WG

審議事項無し。

10. 基準部所管刊行物

審議事項無し。

11. その他

審議事項無し。

報告事項

1. 理事会 (1 月 30 日, 2 月 27 日) 開催報告 (資料-20.7.12)

前回部会より上申された事項が報告された。

2. 全体関係

(1) 平成 21 年度予算第三次案および平成 20 年度決算見込み (第 2 案) (資料-20.7.13)

平成 21 年度予算は既に提出した第三次予算案でほぼ確定したとの報告が事務局よりあった。加えて以下の 2 点について説明があった。

ISO 対応活動費 : 450 万円 (学会助成分 180 万円)

委員会費の削減による電子会議活用の要請

3. 部会・委員会関係

(1) ISO 国内委員会

理事会報告 ①平成 20 年度 ISO 対応活動費の資金援助要請に関する経過報告

(相手先)	(金額)	報告書の有無	(納期)	
・沿岸開発技術研究センター	100 万円	○	2/20(済)	
・土木学会	×	○		

・土木学会（上期）	×	×		
・土木学会（下期，英訳）	×	×		
・土木学会（下期，旅費）	×	×		
・日本規格協会（回答作成）	50万円	○	2/末(済)	H21は60万円で内示
・日本規格協会（重点TC旅費）	280万円 ※	○	実施の都度	
・経済産業省	500万円 ※	○	3/16	H21は350万円で内示
計	930万円	※：上限		

(2) 地盤工学表記法委員会

特に無し。

(3) 室内試験規格・基準委員会

①幹事会開催（1月29日）報告

4月8日開催のJISC土木部会の審議に向けて、規格協会とJIS規格の最終調整を行っている。赤本の第1編第6章のデータシートに関する記述は大幅に変更となるので、地盤工学表記法委員会に対して協力の要請があった。

(4) 地盤調査規格・基準委員会

①委員会開催（3月3日）報告

(資料-20.7.14)

標準貫入試験について、ISO規格とJIS規格の相違に対する対応に関する委員会の方針が報告された。スウェーデン式サウンディング試験について、ISO-TSは当面正式なISOにならないとの情報があるため、JIS改定に向けて特別な対応を当面行わないとの報告があった。

(5) 地盤設計・施工基準委員会

特に無し。

(6) 販売促進WG

特に無し。

4. 日本工業標準調査会 土木部会の開催報告

利藤委員より4月8日に開催される土木部会で室内試験関連の規格（17件）が審議されるとの報告があった。学会の対応として内容を説明できる方をオブザーバーとして派遣する。

●H20年度 基準部関係委員会開催状況

委員会名		委員会開催日，太字は次回開催日
基準部会	北詰 昌樹	4/21,7/18,9/4,10/24,11/14,1/21,3/12, 4/17
ISO国内委員会 ・WG1 ISO/TC182 対応 ・WG2 ISO/TC190 対応 TC190/SC3/WG10 対応 WG ・WG3 ISO/TC221 対応	木幡 行宏 (代行：木幡) 平田 健正 三木 博史	6/27,9/26,3/10, 6/12 6/27,9/26,3/10, 6/12 4/17,5/9,6/27,8/5,9/22,10/7,11/5,11/10, 12/4,1/14,2/20, 3/31 7/9(広島),2/12 打合せ

<p>室内試験規格・基準委員会</p> <ul style="list-style-type: none"> ・WG1 物理特性（土と岩） ・WG2 化学特性（H17 化学試験） ・WG3 透水・圧密特性 ・WG4 力学特性（土と岩） ・WG5 安定化・締固め特性 ・WG6 ジオシンセティックス ・WG8 特殊土 ・WG9 ベンダーエレメント試験基準化検討 ・WG10 「土質試験-基本と手引き-」改訂編集 WG ・WG11 赤本改訂版の総説執筆に関する WG 	<p>後藤 聡 古河 幸雄 川地 武 大島 昭彦 龍岡 文夫 北誥 昌樹 木幡 行宏 三浦 清一 山下 聡 安川 郁夫 後藤 聡</p>	<p>4/11,7/11(広島),8/1 幹事会,8/26-27 10/3,11/13 幹事会,11/13,12/4 第1編打 合せ,1/29-30 幹事会 11/6,12/4 10/7,10/27 4/4,12/16 幹事会 7/11(広島),12/16 幹事会 6/13(関西),10/3 4/16,10/30,1/23(北海道) 7/10(広島),3/27 7/9(広島),1/22(関西)</p>
<p>地盤調査規格・基準委員会</p> <ul style="list-style-type: none"> ・WG1 物理探査・検層 ・WG2 ボーリング・サンプリング ・WG3 地下水 ・WG4 サウンディング ・WG5 原位置載荷 ・WG6 現場密度 ・WG7 現地計測 ・WG8 環境化学分析(透気試験) ・WG9 傾斜計による岩盤内変位測定方法基準化 ・WG10 初期地圧の測定方法基準化 ・WG11 スウェーデン式サウンディング試験方法改正 ・WG12 貫入式地盤硬度計基準化 	<p>三村 衛 松島 潤 木村 英雄 井尻 裕二 田中 洋行 谷 和夫 小早川博亮 浅井 健一 宮口 新治 亀村 勝美 石田 毅 藤井 衛 北村 良介</p>	<p>6/11,7/28WG,8/28,9/25WG,12/3,3/3, 5/13 9/9,12/15,2/9,4/10 6/25 4/18,6/27,9/9,10/14,11/11 幹事会, 12/19 5/9,6/13,7/23,9/8,10/7,11/14,1/19,2/18, 4/10 7/10(広島),10/9,1/15</p>
<p>地盤設計・施工基準委員会</p> <ul style="list-style-type: none"> ・WG1 土構造物 ・WG2 杭の水平載荷試験 ・WG3 グラウンドアンカー ・WG4 サンドコンパクションパイル工法 ・WG5 地山補強土 	<p>北誥 昌樹 本城 勇介 中井 正一 山田 浩 寺師 昌明 龍岡 文夫</p>	<p>10/7,6/4 幹事会 4/2,5/13,6/20,7/9(広島),9/9,11/7, 12/16,2/10,3/16 5/8,6/24,9/9,9/16,11/25 幹事会,12/15, 3/17 5/21,10/8 11/26 事前打合,2/9,2/18 幹事会, 3/19 幹事会,4/1 幹事会,4/16 幹事会, 5/27 幹事会,6/4 幹事会,6/26</p>
<p>地盤工学表記法</p> <ul style="list-style-type: none"> ・WG1 用語および用語の定義 ・WG2 データシートおよび情報化 	<p>岸田 隆夫 岸田 隆夫 (上原久典)</p>	<p>5/16,10/22,12/10,1/29</p>

5. その他

- 1) 理事会（平成21年 3月18日（水）開催予定）への審議事項・報告事項
- 2) 総務部会（平成21年 2月19日（木）開催予定）への提案事項
- 3) 次回以降の部会開催日
 - ・ 20年度第7回：平成 21年 4月 17日（金）14:00時～

(対応理事会 H21. 4.24 or 5/15)

☆ 平成 20 年度 理事会・運営連絡会議 開催日程 (予定含む)

◎理事会

○ 運営連絡会議

① 4月 25 日 (金)

② 5月 16 日 (金)

③ 5月 29 日 (木) 総会/理事会

① 6月 27 日 (金)

④ 7月 31 日 (木)

⑤ 9月 26 日 (金)

⑥ 10月 31 日 (金) (運営連絡会議から変更)

⑥→⑦ 11月 28 日 (金)

③→② 12月 19 日 (金)

⑦→⑧ H20年 1月 30 日 (金)

④→③ 2月 27 日 (金)

⑧→⑨ 3月 18 日 (水)

⑨→⑩ 4月 24 日 (金)

⑩→⑪ 5月 15 日 (金)

⑪→⑫ 5月 28 日 (木) 総会/理事会